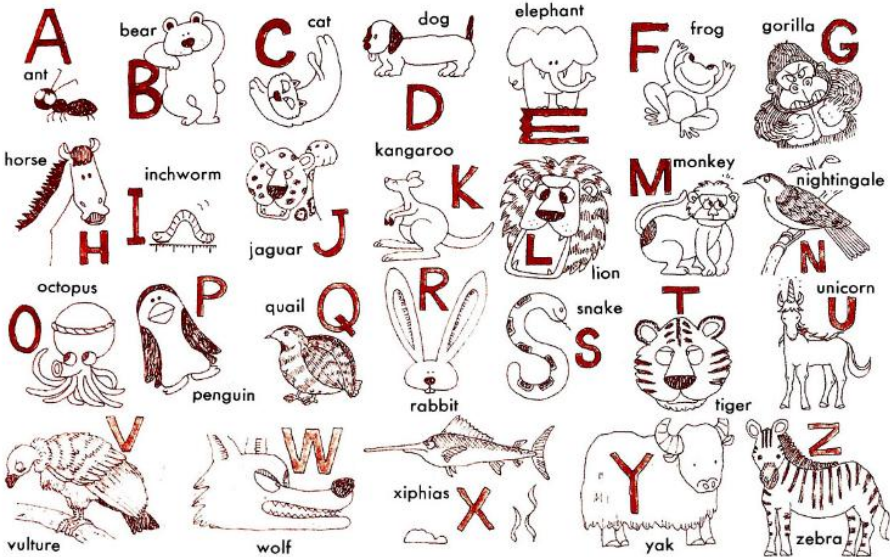


## The Alphabet



Action 1 最初のレッスンで会うアルファベット順に並んだ動物たちは、数種類を除いて、子どもたちにはおなじみのはずです。子どもたちに、「この中で知っている動物を見つけてごらん。いくつ知っているかな」といって、興味をそそります。戸惑っている様子を見つけたら、少しずつ、日本語では知っているけど…という顔を見つけて、英語を聞かせていきます。

「シャクトリムシ！シャクって尺なんだ！」

「ナイチンゲール？フローレンス・ナイチンゲールみたい！」

「この鳥、知らないよ。」「ん？でも、この鳥の玉子は食べたことがあるんじゃない？鶏の玉子よりずっと小さくてかわいい玉子。」

「Xiphias! ヘー、カジキマグロって英語で言えるようにして！」

子どもたちのつぶやきを聞きながら、初めて耳にする音をたっぷり聞かせて、アルファベット文字と対応させていきます。B は？S は？と誘い掛けながら、文字の役割を嗅ぎ分ける嗅覚を育てます。